

## 2019 年度秋semester ビジネスインターンシップ

1. 担当教員	小澤 朋之
2. 開講年度	2019 年度
3. 開講時期	秋semester
4. 科目	ビジネスインターンシップ
5. 開講言語	日本語
6. 単位数	2 単位 ※履修登録上限単位数に含む。
7. 科目概要	<p>インターンシップでは、ビジネスの現場でどのように物事が執り行われているかについての知見を広めるとともに、大学で学修した概念や理論についての理解を深める。</p> <p>また、インターンシップでの経験は、将来のキャリア選択に役立つほか、今後学修すべきことの洗い出しや、社会人ネットワークの構築を行う機会ともなる。</p>
8. 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネス現場における実践的な経験をする。</li> <li>2. インターンシップ先企業・組織の業界について知識を深める。</li> <li>3. 自分自身のキャリア目標をより明確に設定しながら、将来必要となる知識やスキルを把握し、キャリア選択に関する理解を深める。</li> <li>4. コミュニケーション能力(バーバル/文章)を向上させる。</li> <li>5. 社会における自らの役割についてより大きな責任を持ち、国際経営学部における専門学修を一層深める。</li> </ol>
9. 授業方法	<p>講義、グループワーク</p> <p>(必要があればケースの読解、ディスカッションも行う)</p>
10. スケジュール	<p>本コースは 3 部で構成される。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事前授業 (8 月 1 日(木) 4-5 限) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロポーザルの発表</li> <li>・ プロポーザルへのフィードバック</li> </ul> </li> <li>2. インターンシップ実習 (実習時期はアカデミック・オフィス HP 参照)</li> <li>3. 事後授業 (10 月 9 日(水) 4-5 限) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターンシップ先に関するケーススタディのプレゼンテーション</li> <li>・ プレゼンテーションへのフィードバック</li> <li>・ (必要に応じて) 事後レポートへのフィードバック</li> </ul> </li> </ol>
11. 成績評価方法	<p>P/F 評価</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. (提出課題 A) プロポーザル: 15%</li> <li>2. 出席および授業への積極的な参加: 25%</li> <li>3. (提出課題 B) 事後レポート: 30%</li> <li>4. (提出課題 C) インターンシップ先に関するケーススタディ (プレゼンテーション含む): 20%</li> <li>5. インターンシップ先による評価: 10%</li> </ol>

	<p>(提出課題 A) プロポーザル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形式と分量: ワード A4 サイズ 2 枚以内 (体裁自由、表や図の使用可)</li> <li>・ 提出期限: 初回講義日 8 日前 17 時 00 分</li> <li>・ 提出方法: 担当教員へ E メール添付にて</li> <li>・ プロポーザルに含むべき内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>- キャリア目標</li> <li>- インターンシップを通して学びたいこと</li> <li>- インターンシップ先に関する情報</li> <li>- インターンシップに向けてこれまでやってきた準備とこれから行う予定の準備</li> </ul> </li> <li>・ 発表: 初回講義でクラスの皆の前でプロポーザルの発表をしてもらいます。</li> </ul> <p>(提出課題 B) 事後レポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「インターンシップ実習日誌」と「インターンシップ最終レポート」を利用する。</li> <li>・ 自分自身のインターンシップ経験について、可能な限り具体的に記載すること。</li> </ul> <p>(提出課題 C) インターンシップ先に関するケーススタディ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容: インターンシップ先が抱える問題点を分析し、大学で習得した知識やスキルを用いて解決方法を提案する。</li> <li>・ 詳細は別途指示する (提出はインターンシップ実習後)。</li> </ul>
12. 学生への要望事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネスの世界では時間や期限は厳守である。講義の開始時間や課題の提出期限を厳守すること。そのために、トラブル等を予想して計画的に行動すること。</li> <li>2. 事前・事後授業に全て出席すること。</li> <li>3. インターンシップ先でインターンシップ実習を行うこと。</li> <li>4. 「成績評価方法」に記載されている課題を全て提出すること。</li> </ol>
13. 教科書	
14. 参考文献	
15. 上記以外	
16. その他	